



山頂では登山者が旗を掲げ登頂を祝いました

さあ夏山シーズン到来

岩手山山開き

日本百名山の一つに数えられる岩手山(2,038m)の山開きが7月1日、焼走り登山口付近で行われ、本格的な夏山シーズンが到来しました。

午前6時から行われた山開きの行事には、観光関係者や登山者などが参加し、シーズン中の無事故を祈願。山頂では、掛け声とともに多くの団体が旗を掲げた後、同じ山開き登山を行った滝沢村と雫石町の登山隊とピッケル交換を行い、全員で登頂の喜びをかみしめていました。



hana花フェスタ本部前の店頭販売も盛況

話題 ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。

☎・内線 1213 まで。

植生を外来種から守る

八幡平外来生物駆除キャンペーン

八幡平外来生物駆除キャンペーンが7月8日、八幡平の見返り峠付近で行われました。

キャンペーンには、松尾中や八幡平中(秋田県鹿角市)の生徒、老人クラブの会員など約400人が参加。セイヨウタンポポやフランスギクなどの外来種植物の駆除を行いました。松尾中の古川淳一郎君(1年)＝上時森＝は、「思っていたより、多くの外来種がありました。自然保護の大変さが分かりました」と植生を守る活動に理解を深めていました。



アスピーテライン脇の外来種を駆除

すてきな庭にようこそ

あしろ hana 花フェスタ 2013

「あしろhana花フェスタ2013」が7月5日から7日までの3日間開催され、多くの来場者でにぎわいました。

この催しは、荒屋新町商店街を主な会場として開催。地元の方が、丹精込めて作り上げた庭を公開するとあって、多くの見学者が訪れました。庭を公開している方と見学者は、草花に関する話で盛り上がり、交流を深め、笑顔の絶えない楽しいひと時を過ごしていました。



きれいな緑広がる庭に興味は尽きません



高く舞うスリッパに全員が注目(くつ飛ばし大会)

広場に子どもの声響く

大更ガーデンフェスティバル

大更ガーデンフェスティバルが7月13日、フーガの広場で開催されました。

会場には、子どもから高齢者まで幅広い年代の方が来場。ステージ上では、大更小プラスバンド部、西根中吹奏楽部の演奏や郷土芸能が披露され、大きな拍手を浴びていました。また、梅干種飛ばし大会やくつ飛ばし大会が開かれたほか、ちびっこカラオケ大会も行われ、子どもたちは、それぞれのイベントを、夢中になって楽しんでいました。



若者にも負けない走りを見せました

助け合いゴール目指す

市福祉運動会

市福祉運動会が7月30日、市総合運動公園体育館で開催されました。

運動会には、福祉関係者や老人クラブ連合会、学生ボランティアら約300人が参加。赤・白・緑・黄色の4チームで、「ボール送り」や「玉入れ競争」などさまざまな競技が行われました。カードに書いてある相手を会場内から探し、ゴールを目指す「あなたと共に」という種目では、高齢者の方が学生の手を引いて走る姿に、大きな声援が送られていました。

すなっぷギャラリー



平館高校相撲部がインターハイでの力闘を誓いました(7月29日、市役所本庁舎)



どんな野菜が入っているかを当てる「きき野菜ジュース大会」(7月6日、産直大集合)



青少年問題協議会の総会が開かれ、意見交換が行われました(6月25日、市民センター)



練習を重ねた琴の演奏を浴衣姿で発表しました(7月6日、ひなぎく幼稚園)



小さな力士たちが泣き相撲大会を盛り上げました(7月17日、白坂観音大祭)



犯罪や非行の防止などを呼び掛けました

行進で更生保護をPR

「社会を明るくする運動」街頭パレード

社会を明るくする運動は、犯罪や非行を防止し、更生保護に理解を深める目的で、全国で展開されている運動です。その運動を盛り上げようと、街頭パレードが7月15日、大更地内で行われました。

当日は、大更小学校吹奏楽部の演奏に合わせ、岩手地区保護司会の会員ら約60人が、のぼりや横断幕を掲げて、大更の街中を行進。パレードは、八坂神社例大祭などに訪れた沿道の多くの人の注目を集め、運動の周知、理解に一役買ったようでした。

個性を見せた競技展開

市老人スポーツ大会

市老人スポーツ大会が7月18日、市総合運動公園体育館で開催されました。

当日は、悪天候のため、屋内で競技を実施。地区や地域ごとに4つのチームを編成し、各種目に汗を流しました。タイヤにボールを入れて走る「ボール運びリレー」では、急ぐ人やボールに気を配り、慎重に走る人など、さまざまな姿が見られました。

総合成績は、次のとおりです。

①大更・寺田②松尾③田頭・平舘④安代



ボールが入ったタイヤを引く姿は十人十色

学習にタブレット活用

松野小 ICT活用授業

ICT(情報通信技術)を活用した授業が7月5日、松野小学校で行われました。

ICT活用授業は、同校の3年生7人と5年生12人を対象に実施。3年生は、図形を組み合わせてつくったさまざまな形をタブレット端末で撮影し、その画像を全員で確認しながら、問題を解く授業を行いました。高橋歩起君(3年)＝中沢＝は、「カメラを使うのが楽しかったです。今度は、もっとうまくやりたいです」と、意欲を見せていました。



自慢の正解をタブレット端末で撮影

親子で自然現象を学ぶ

夏休み青空お天気教室 2013

「夏休み青空お天気教室2013」が7月28日、岩手山焼走り国際交流村駐車場で行われました。

この教室は、自然の恵みと防災を学ぶことを目的に、盛岡地方気象台が主催。親子連れが、県防災指導車による地震体験や防災スタンプラリーなどを楽しみました。また、会場の一角を活用し、西根中学校科学部が、天気に関する実験を披露。部員の猿走大志君(2年)＝両沼＝は、「実験を発表することで、自分の理解も深まりました」と、笑顔で語りました。



子どもに実験を優しく教える科学部の部員たち



さまざまな話題が取り上げられました

市長と直接話をしよう

市長とのフリートーク(北寄木自治会)

北寄木自治会(田村他一会長)と田村正彦市長とのフリートークが6月28日、北寄木分館で開催されました。

当日は、北寄木地区に住む約30人が参加。初めに市長が、市総合計画後期基本計画について説明をし、26年度から実施される公民館のコミュニティセンター化などについて、活発に意見交換が行われました。

市長とのフリートークやテーマトークは、開催希望日のおおむね1カ月前までに、市長公室秘書広報係(☎・1213)へお申し込みください。

水にぬれながら魚追う

七時雨温泉まつり

七時雨温泉まつりが7月7日、西根老人憩の家周辺で開かれました。

まつりでは、グラウンドゴルフ大会や郷土芸能の発表会、演芸会などを開催。地域の人たちが、各行事を楽しみました。また、小学生などが出場して、マスのつかみ取りが行われ、水槽の周りには、人だかりができました。初めは恐る恐るマスを追いかけていた子どもたちも、慣れるにつれ、服がぬれることも気にせず、つかみ取りに熱中していました。



やっと捕まえたマスを逃がさないように集中

すなっぷギャラリー



楽器の演奏に聞き入りながら七夕の日を楽しみました(7月7日、スペースR)



岩手大学合唱団によるサマーコンサートでは美声が響き渡りました(7月7日、市民センター)



漆器センター30周年記念展に向けた漆の精製会が開かれました(7月22日、安代漆工技術センター)



市認定農業者協議会役員と市農業委員が研修会を開催(7月25日、市農民研修センター)



さくらの会の中軽米こう子さんと加藤美南子さんが児童に読み聞かせ(6月25日、寄木小学校)